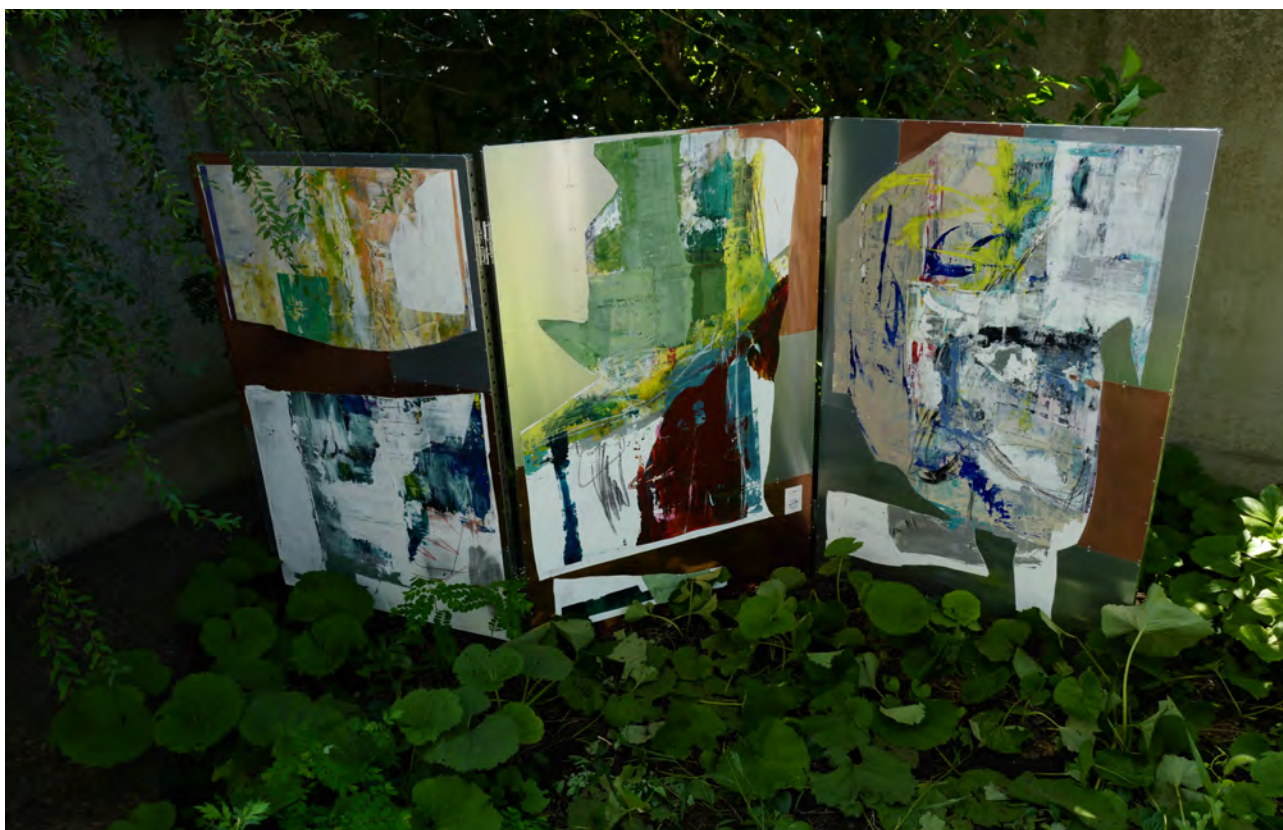


2018年10月吉日
株式会社エスエムダブリュ・ジャパン

報道関係者各位

SieMatic AOYAMA / “吉田 花子展” DESIGNART TOKYO 2018

株式会社エスエムダブリュ・ジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：森 康洋）は、2018年10月19日（金）よりスタートするデザインイベント「DESIGNART TOKYO 2018」に参加し、ジーマティック青山にて若手抽象画家として名を馳せる吉田花子氏の展覧会を開催いたします。



概要

“Living with Art”をテーマに、日常の暮らしを豊かにする作品を制作する抽象画家、吉田花子氏。ジーマティックの空間に合わせてセレクトした代表作の展示ほか、航空機部品の技術を応用した鞆や各種ケースで知られるブランド「AEROCONCEPT」の菅野敬一氏と密かに制作を進めている「IKI 息」シリーズを初公開いたします。自身のパッションが通じる相手としかコラボレーションしない菅野氏が、吉田氏の作品に感銘を受け実現したプロジェクトです。

ラグジュアリーマンション等に多数採用されている吉田氏の作品は、ジーマティックが提案するキッチン空間にもごく自然に溶け込みます。アートを飾る場所はリビングや玄関に限りません。キッチンもインテリアの一部ととらえ、キッチンにアートがあるという景色を楽しんでいただきたく、このたびのコラボレーションが決まりました。

吉田氏、菅野氏、ジーマティックのキッチンは一見異質な組み合わせに見えますが、思いもよらない化学反応が起こっている様子を実際にご覧いただき、何かを発見して帰っていただきたい、そのような思いが込められています。

IKI 息

「今回のIKIのプロジェクトは、私にとって、いつもとは全く違う頭の部分を使うことになりました。それは新しい感覚。私が絵描きになったきっかけの一つ。父の存在はとて大きいです。ただ、絵を職業にと、意識したことはありませんでした。芸術の道の厳しさを、両親を見て感じていたからです。子供時代に 大好きだった 美術の授業を思い出します。私にとって先生方の影響がとて大きいのです。教室でボサノバをかけ、リズムにのりながら絵を教えてくれたり、日常の話を面白おかしくしてくれたり…。私は解放され心から楽しんでいました。

今回、菅野敬一さんとのIKIの取り組みの感覚はその美術の時間と重なります。日常のしがらみやプレッシャーとはかけ離れた機械工場の一角で機械の音の響きを感じながら 制作に没頭しました。自分の腕が動くように、描きたいように 描きました。それは、とても爽快な体験でした。菅野さんには、常に自分の欲しいものをこだわり抜いて作る職人魂を感じ、その姿勢から多くを学ばせていただいています。」吉田花子

「私は祖父の代から続く精密金属加工職人です。物づくりで大切なのは、呼吸、つまり息の調和です。職人の現場では『息が合う』という言葉がよく聞かれます。物を作るのは複数の職人が同じ工程をする場合、複数の工程を複数の職人が担当する場合も、『息が合う』ことは良い物を作る上で重要です。

さて、昨今の物づくりの現場では『息』について多く語られなくなりました。物づくりの生産性、効率性、低価格を大量生産ビジネスの主要ファクターと位置付ける資本主義が関係していると思われます。

それは、大量生産するためのオートメーション機械の進歩とも言えるでしょう。祖父の代、父の代を通じて私が教わってきた、『良い物は良い職人同士の息の合った仕事による』といった考え方の代わりに、誰が作っても平均点を満たす同じ物が生まれる機械化の時代と言えます。同時に職人は減り、大量生産機械を操作するオペレーターになった事も事実です。

今回発表する画家吉田花子さんとの共同作業は、数年前からお互いの本音で楽しむため秘密裏に行われてきた取り組みです。私はこの取り組みの中では、決して最先端機械を操作するオペレーターではない、『息の合った職人同士』として、自由で互いの個性を尊重し合う、『息』をテーマにしました。

“IKI”、職人にとって息とは、呼吸であり、調和であり、対話であり、響きであり、尊敬であり、そして更に、心躍る未知との遭遇と言えるでしょう。」菅野 敬一

■「吉田 花子展」

日時：2018年10月19日(金)～10月28日(日)

10:00～18:00 水曜休

場所：SieMatic AOYAMA

協力：和信化学工業株式会社、W.WORKS

※作家在店日についてはショールームにお問い合わせください。

ぜひご高覧賜りますよう、宜しく願い申し上げます。





<吉田花子 HANAKO YOSHIDA>

絵描き

1988年 東京生まれ

2012年 成城大学文芸学部芸術学科 卒業

【Solo exhibition】

2011 - 2013

「Secret garden」神楽坂、国分寺、青山

「Secret Garden 7th」西武渋谷店 Living Edition

2014 - 2015

「吉田花子 展」ギャラリー Q 銀座

2016 - 2017

画廊企画「吉田花子 展」 ギャラリーQ 銀座

2018 12/3 - 12/8

予定：画廊企画「吉田花子 展」 ギャラリーQ 銀座

【 Group exhibition 】

2013

「BankART Artist in Residence OPEN STUDIO」

BankART Studio NY 横浜

2014

「第7回三井不動産商業マネジメント・オフィス・エキシビション」

三井不動産商業マネジメント株式会社

2017

第7回「Next Art展」(朝日新聞厚生文化事業団主催)

【 Award 】

2017

第7回「Next Art展」入選(朝日新聞厚生文化事業団主催)

第1回 DESIGNART2017

2018

第2回 DESIGNART2018

【 Workshop 】

2015

「超ショートショート講座」世田谷文学館

2017

「自画像を抽象的に描いてみよう」世田谷区桜ヶ丘区民センター

「誰でも絵かき」世田谷文学館

2018

「誰でも絵描き」世田谷文学館



<菅野 敬一>

職人

1951年東京都生まれ。早稲田実業高等学校を卒業後、働きながら夜間大学に通い、祖父が創業した精密板金加工工場「菅野製作所」に入社。父の後を継ぎ3代目社長に就任したものの2年後にはバブル 崩壊に伴い倒産。その後、取引先の協力などもあって再建。「死ぬまでに自分の欲しいものを作ろう」との信念を貫き、「エアロコンセプト」というブランドを開発。菅野の作る航空機部品の技術を応用した鞆や各種ケースは、モナコ国王、ウェストミンスター公、ジョージ・クルーニー、ロバート・デニロなどハリウッドスター、世界の著名人、セレブ層から高い評価を得ている。

【お問い合わせ先】

ジーマティック青山

東京都港区南青山2-13-10

ユニマツアネックスビル1,2F

TEL: 03-5785-4300

営業時間: 10:00~18:00 水曜定休

www.siematic-japan.com